

令和5年度
(2023年度)

事業報告書

社会福祉法人アトリエ

目次

はじめに	3
令和5年度 社会福祉法人アトリ工 本部 事業報告	4-6
令和5年度 一から百まで堂 事業報告	7-11
令和5年度相談支援〇〇 事業報告	12

はじめに

今年度は、法人の今後の発展を考える出来事がありました。2月、「一から百まで堂」の日々の活動を送っていたところ、突如、裏の敷地の取得の可能性が生まれました。そんな状況下ですから「アトリエ」のあり方を再度確認したいと思います。

最近の報道、気候変動や自然災害や世界の情勢は、不安要素が多いです。不安へ向き合う時には、個々の人が混乱しないで解決に向かう行動をとれる事が大切なのだと思います。様々な違いがあっても、それぞれの人々が不安を解決に解決へ向かう行動をとれるようになる事ができれば、社会は変わります。

現在、「社会福祉法人アトリエ」は、「一から百まで堂」が活動の中心です。様々な心身の状態が異なるメンバーが集います。そこに、職員、ボランティア、来客、役員が加わり、それぞれのできることを自然に行い穏やかな時間に満ちた場所を作り上げています。といえど、人が集えば、それぞれの言動に対して喜怒哀楽が生まれます。そして、不安を抱えることもあります。それらに安易な解決方法はありません。親身になって寄り添い、解決に向かうチームが生まれ、環境や状況を変化させる仕組みを整えます。ひとりひとりの物語にそれぞれの物語が重なって自分と相手を大切に思いながら未来に向かっていきます。

人類の未来に向けて社会福祉の現場には、社会問題の解決のヒントに満ちています。「社会福祉法人アトリエ」は、今後も大きな社会問題にも小さい身近な関係から始めます。なにより、身の程を知って取り組みます。新規事業を成功させるためにも、今年度の活動を振りかえってから前に進みます。

皆様にはご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和6年5月31日

社会福祉法人アトリエ
理事長 磯部 伸之

社会福祉法人アトリエ 本部 事業報告

総括

生活介護事業の現場は、職員が充実し安心できる体制が整いつつある。役員、職員の協力と取り組みによることが大きい。本部は、事務、労務、税務などと、負荷を感じている職員へのサポート、システム構築、マネジメント面を担う機能強化を試みている。今後、現場との意思疎通の強化を図る必要がある。新規事業としての相談支援業務により地域の他事業者との顔の見える関係が深まったが、本部機能の役割機能が雑多な業務で不十分と感じている。その人材確保は、常に課題である。人材の確保には、収支安定もたいせつである。本部機能のシステム化を図り、収支安定の取り組みを分析している。

職員

課題であった休憩時間や処遇についての職員配置や現場の責任者の積極的な配慮により、職員の労働環境は整っている。今年度末に来年度新卒雇用予定の人材が研修的に働き始めた。今後の法人の展開には、職員を大切に育てる人材育成が大切になる。一年を通じて外部への研修派遣を行ったが派遣人材の偏りが否めない。業務をシステム化して、適切な人材育成できる仕組み構築を模索している。

本部職員

磯部 伸之（常勤、兼務）
荻野 瑠奈（非常勤）

法人職員配置

令和6年3月31日

役職・職種	本部	一から百まで堂	相談支援〇〇
管理者（常勤）	1	兼務 1	兼務 1
サビ管（常勤）	—	1	—
支援員（常勤）	—	兼務 1	兼務 1
支援員（非常勤）	—	専従 4、兼務 3	—
調理員	—	兼務 3	—
医師・嘱託	—	1	—
看護師（非常勤）	—	1	—
事務員（非常勤）	1	—	—

ボランティアや地域の方との協働

生活介護事業が中心となって継続している。

事業活動

一から百まで堂（生活介護） 法人の中心活動として機能している。

相談支援〇〇（計画相談／児・者）

新規で業務に取り組んだが、新規事業の展開などを考えると人材不足である。

グループホーム（共同生活援助）

2月に一から百まで堂裏の物件が販売を売主様から家具の寄贈の話を頂いて知った。購入したい意向を伝えて、交渉をして開設に向けて準備をしている。

ヘルパーステーション（居宅介護事業所）/ガイヘル事業（移動介護）

今年度の取組は、なし。社会的に現状から人材不足の課題がある。

地域連携

計画相談事業を開始したことにより他事業者との情報共有ができた。

法人本部機能

事務所として一から百まで堂裏の丸正ハイツ（相生4-13-1）の一室を利用し始めた。新規の計画相談支援業務によって、本部機能の低下は否めない。また、2024（令和6）年度に共同生活援助事業の開始の計画があり、現状の理事長が本部機能業務も担っていることから、人材育成、増員は急務である。

拠点整備

相生

4月17日～20日、利用者増加のため1F活動スペースの拡張工事と屋根の工事。

役員会等の状況

（1）理事会

令和5年6月8日理事会

場 所：ZOOMコロナウィルスの感染のため榎木町自治会予定を変更

参加者：理事6名、監事2名、その他3名

- ・令和4年度事業報告及び決算の承認について
- ・評議員会の招集について
- ・就業規則/賃規程について
- ・監事監査実施規程について
- ・報告事項 理事長の職務の執行の状況について

令和6年3月21日定時理事会

- ・2023（令和5）年度補正予算について
- ・2024（令和6）年度事業計画案について
- ・2024（令和6）年度予算案について
- ・経理規程変更について

- ・報告事項 理事長の職務の執行の状況について
①職員の雇用

(2) 評議員会

令和5年6月22日評議員会説明会

場 所：一から百まで堂

参加者：理事1名、評議員3名

- ・第1号議案 次期役員（理事及び監事）について
- ・第2号議案 次期評議員会について
- ・第3号議案 定時評議員会開催について

報告事項

- ・2022(令和4) 年度事業報告について
- ・2022(令和4) 年度決算について
社会福祉充実残額について
監査報告について
理事長の職務執行状況の報告

令和5年6月23日評議員会（google formによるみなし決議）

- ・第1号議案 2022(令和4) 年度事業報告について
- ・第2号議案 2022(令和4) 年度決算について
- ・第3号議案 社会福祉充実残額について
- ・次期役員（理事及び監事）について

(3) 監事監査

令和5年9月14日定時監事監査

場 所：相談支援〇〇

参加者：理事1名、監事2名、一から百まで堂職員2名、事務局1名

- ・事業計画書における進捗状況
- ・個別面談（施設長：菅井、サビ管：齋藤、会計担当：荻野）

令和5年12月11日定時監事監査

場 所：相談支援〇〇

参加者：理事1名、監事2名

- ・事業計画書における進捗状況
- ・BCP計画

(4) 臨時理事会/評議員会

令和6年3月13日新規事業説明会

場 所：相談支援〇〇

参加者：理事2名、監事2名、評議員3名

- ・新規事業説明

一から百まで堂活動報告

総括

職員が増えたことから、チームとして動く為の課題も出てきているが、職員会議を通して共有する事を大事にしている。

また、職員研修なども少しずつ始めている。

作業の安定についても整理していく事もこれからの課題になる。

メンバーについては、ぶつかりながらもお互いを受け入れる関わりや、助け合う場面が増えていて個々の成長が、見られる。

施設

あすなる福祉財団から140万円の助成金を得て、4月に1Fの活動スペースに拡張工事を施工した。メンバーの増加によって昼食をキッチンや庭で食べるなど、別になっていたことが減った。

職員体制

常勤

管理者・施設長 菅井 恵美

サービス管理責任者 齋藤 奈緒

非常勤

支援員 竹島 京子 (調理兼務)

齊藤 真奈美 (調理兼務)

高橋 誠

青木 美奈子 (調理兼務)

松本 英理

松田 昌宏

山崎 茂

荘司 吟弥 (令和5年2月実習的雇用開始、4月1日より常勤採用)

医師 大村 泰史 (月1回)

看護師 大久保 友子 (月1回)

事務

非常勤 荻野 瑠奈 (請求・会計補佐)

事故

2023年9月17日 プリウス事故 多湖法律事務所に訴訟を委任する。

2023年10月24日 利用者が2階に上がる途中にバランスを崩し、下に落下。後頭部に赤み、左小指付け根に擦り傷の出血、手の甲に赤み頭が痛いと言えがあったため、後頭部と手の甲を冷やし、傷には塗り薬を塗る。吐き気やふらつきがないか確認。手に何か持った状態で階段に上らないように、常に声掛けをする。階段に上る際にサンダルは脱いでもらう。

2023年11月14日 電動車いす利用メンバーが斜面がついている歩道にて、タイヤが段差から脱輪。電動車いすから落下してしまう。ちかくにいた男性が一百に電話。職員対応。現場にいた男性に状況確認。現場にいた男性が警察にも連絡。警察到着後もその場にいた男性が状況を報告してくれる。
本人も過信せず、通りやすい道に行くようにする。職員もお互いが見える範囲で一緒に行動をする。

ひやりはっと

6件 全件キッチンの怪我、微傷の怪我や軽度の火傷。

対策：大きな事故にならないように1名の職員はメンバーとの関わりで活動として配置する体制にした。

※積極的にヒヤリハットの報告を促しに努めている。

研修

- ・(相談支援者による) グループスーパービジョン(令和5年5月24日)
場 所：松が丘園 / 参加者：齋藤な
- ・依存症研修会(令和5年6月10日)
場 所：北里大学 / 参加者：磯部
- ・「性」について考える(令和5年6月12日/令和5年7月10日)
場 所：松が丘園 / 参加者：菅井、松本、(実習生 田代)
- ・在宅医療の研修会(令和5年6月22日)
場 所：ZOOMにて受講 / 参加者：磯部
- ・農福連携Webセミナー (令和5年7月25日)
ZOOMにて受講 / 参加者：山崎
- ・強度行動障害支援者養成研修 (令和5年8月3日、4日)
ZOOMにて受講 / 参加者：齋藤な
- ・高次脳機能障害について(令和5年9月9日)
場 所：ソレイユさがみ / 参加者：菅井、(実習生田代、村上)
- ・DET虐待研修(令和5年9月14日)
場 所：一から百まで堂 / 講 師：桜美林大学 谷内孝行准教授
参加者：磯部、菅井、齋藤な、高橋、竹島、齋藤ま、松田、荻野、
渡邊監事、磯部(節) 理事 田代(実習生)、外部の方2名
- ・相続遺言セミナー(令和5年11月15日)
場 所：杜のホールはしもと / 参加者：磯部
- ・動機づけ面接を学ぼう(令和5年11月15日)
場 所：相模原市民会館 / 参加者：磯部
- ・強度行動障害支援者養成研修(令和5年11月21日、22日)
場 所：松が丘園 / 参加者：磯部
- ・障害ってなに?(令和5年12月2日)
場 所：調布 / 参加者：磯部
- ・住まいの確保について考える(令和5年12月14日)
場 所：ウェルネスさがみはら / 参加者：磯部

- ・強度行動障害支援者養成研修（実績研修）(令和6年1月18日、19日)
ZOOMにて受講 / 参加者：磯部
- ・重層的支援体制(令和6年1月26日)
ZOOMにて受講 / 参加者：磯部
- ・そもそもから始める精神障害理解(令和6年2月14日)
場 所：ウェルネスさがみはら / 参加者：磯部
- ・令和5年度かながわ災害福祉広域支援ネットワーク基礎研修(令和6年2月21日)
ZOOMにて受講参加者：菅井、齋藤な、荻野、荘司
- ・成年後見生活支援センター(令和6年2月21日)
場 所：市民会館 / 参加者：磯部
- ・超入門！ハンドリング技術の高め方(令和6年2月26日)
場 所：千代田デイサービス / 参加者：磯部、高橋、山崎、竹島、松田
- ・第二回ハンドリング研修「お互い楽な立ち上がり誘導」(令和6年3月26日)
場 所：千代田デイサービス / 参加者：竹島
- ・福祉有償運送・セダン等運転者講習会(令和6年3月31日)
場 所：海老名市総合福祉会館 / 参加者：山崎、齋藤な

外出活動・イベント等

- ・令和5年4月23日 TDS特別活動
場所：東京デイズニーシー 利用者希望のため数名のみで。
- ・令和5年5月2、3日 フェイス・オブ・ワンダー展覧会
場所：相模大野 / 青山画伯の作品&メンバーのスタンプ染で展示参加
- ・令和5年5月27日 みらくるマルシェ
場所：みらくる若松/あかねちゃんが通所している事業所での販売会に参加
- ・令和5年5月28日 / 東淵野辺ウィニーズヴィレッジマルシェ
場所：クロスフィット相模原駐車場（HANARE主催）
あかねちゃんは歌、ふうきはバイオリン。観客の前で発表
- ・令和5年6月19, 21, 22日 ほたるツアー
場所：味の民芸、道保川公園 / 3班に分かれ夜の食事会&ほたる見学ツアー
- ・令和5年6月24日 「くちづけ」上映会&トークイベント
場所：あじさい会館 上映後、桜美林大学谷内准教授によるトークイベント
- ・令和5年6月24日 くるくる糸紡ぎの会
場所：一から百まで堂 / 雨風ふぁーむの畑より収穫した綿花で糸を紡ぐ
- ・令和5年8月5日 生葉染企画(ワークショップ)
場所：一から百まで堂
前日、雨風ふぁーむの畑より生葉を収穫し、お昼ご飯つきの生葉染め企画
- ・令和5年8月30日 桜美林大学ゼミ生共同企画
場所：一から百まで堂、国民生活センター
2班に分かれ、センター組（学生12名、メンバー職員13名）ポッチャ&似顔絵
一百組（学生10名、メンバー職員13名）藍染布に型を付け模様を付ける

- ・令和5年9月1～12日 相模原芸術科協会展
場所：相模原市民ギャラリー
金子先生が相模原市芸術家協会の作品展の際に別ブースにて他のアールブリュット作家とともに淳ちゃんの作品を展示した。
数日に分かれて、作品鑑賞活動。
- ・令和5年9月22日 夜一百
場所：一から百まで堂
ゲームやカラオケ、お弁当、自分たちで買ってきたお菓子や飲みものを昼の活動後に楽しんだ。
- ・令和5年10月28日 桜美林大学学園祭
場所：桜美林大学キャンパス
3班に分かれ谷内ゼミの学生に校内を案内してもらい学園祭を楽しむ
- ・令和5年12月20日 クリスマス会
場所：一から百まで堂
4チームに分かれクリスマスケーキデコレーション対決
- ・令和6年1月5日 初詣&外食
場所：新田稲荷神社、餃子の王将、名古屋、ジョナサン、さくら
初詣後、4班に分かれ外食ランチを楽しむ
- ・令和6年2月3日 節分豆まき
場所：一から百まで堂 淳ちゃん、こうちゃんが鬼の面をつくり皆で豆まき
- ・令和6年3月30日
さがみはらSAKURA路上アート・アート市
場所：相模原市役所本庁前通行広場 メンバーの作品を展示、販売
- ・誕生会（ほぼ毎月）
誕生日当日に歌&その月にスペシャルランチ&テータイム)
- ・イエローレシート活動（ほぼ毎月）
イオンで毎月11日に行われているイエローレシートキャンペーンへ数名で活動

実習生等の受入

- 令和5年4月3日～24日 : アルファ専門学校（社会福祉学専攻）1名
- 令和5年5月8日～6月14日 : アルファ専門学校（社会福祉学専攻）1名
- 令和5年6月29日～9月1日 : 桜美林大学（社会福祉学専攻）1名
- 令和5年7月18日～8月24日 : アルファ専門学校（社会福祉学専攻）1名
- 令和5年9月1日～15日 : 桜美林大学（社会福祉学専攻）1名
- 令和5年9月22日,25日,26日 : 神奈川県しごと体験プログラム（桜美林大学）1名
- 令和5年9月25日,26日,28日 : 神奈川県しごと体験プログラム（桜美林大学）1名
- 令和5年10月2日～13日 : 津久井支援学校 1名
- 令和5年10月16日～20日 : 相模原支援学校 1名
- 令和5年11月29日～12月1日 : 中央中学校職場体験 2名
- 令和5年2月7日～9日 : 桜美林大学 1名

利用者状況報告

集計期間 : 令和5年4月1日～令和6年3月31日

集計日 : 令和6年3月31日現在 (新規契約数 : 1名 / 契約終了数 1名)

契約人数

単位 : 人

区分	6	5	4	3	合計
男性	7	1	3	1	12
女性	2	1	3	1	7
合計	9	2	6	2	19

利用実績

単位 : 人

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
区分6	161	155	144	164	154	147	159	162	165	145	148	134	1559
区分5	37	35	38	38	41	43	45	45	39	31	45	49	488
区分4	85	93	108	112	91	72	71	59	61	59	55	58	1189
区分3	23	3	4	2	4	19	19	14	16	11	8	0	255
計	306	286	294	316	290	281	294	280	281	246	256	241	3491
開所日	24	23	25	25	22	24	25	24	24	22	23	25	286
平均	12.8	14.4	11.8	12.6	13.2	11.7	11.8	11.7	11.7	11.2	11.1	9.6	12.2

就労支援事業

令和5年度 収入 ¥980,173

- ・ ナイアガラタイムス
- ・ 不便利屋 (不用品販売代行・チラシ配り等)
- ・ 藍染め商品・体験 (手ぬぐい・ストール、レジン他) /カレンダー・金継ぎ)
- ・ たまご箱 (昔の味たまご農場) 令和5年7月頃から再開
- ・ 里芋 (前原農園)
- ・ 他事業所が行っている野菜販売を当庭先でも販売

支出 ¥914,653

- ・ 工賃/経費等

※工賃金額 : 1日50円+α

詳細な金額は、決算報告書参照

相談支援 ○○活動報告

総括

地域のニーズ調査や地域の他事業者との関係性構築としての機能を担えた。一方、職員配置が不十分であった。困難ケースに関わると本部業務との兼務することが業務が雑多となって法人の不利益となってしまいうケースがあった。

職員体制

常勤

管理者・相談支援専門員 磯部 伸之

非常勤

事務 荻野 瑠奈

利用者状況報告

集計期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

集計日：令和6年3月31日現在（新規契約数：19名 / 契約終了数：2名）

詳細な金額は、決算報告書参照